

平成23年度 第1回
国土技術政策総合研究所研究評価委員会

国総研研究評価委員会について

平成23年6月13日

研究評価委員会について

○国総研の研究評価委員会は、研究内容の適切性、効率性などについて、外部の委員に評価を行っていただき、評価結果を研究活動、研究体制の整備・運営等に反映している。

※政府の基本方針(「科学技術基本計画」、「国の研究開発評価に関する大綱的指針」、「国土交通省政策評価基本計画」等)に準拠

研究評価委員会の構成・役割分担

研究評価委員会（本委員会）

- 前年度の国総研の研究活動全般の評価
(毎年6月に開催、国総研の独自の取組み)
- 機関評価
(H20年度に実施)

(分科会)

第一部会
(土木分野)

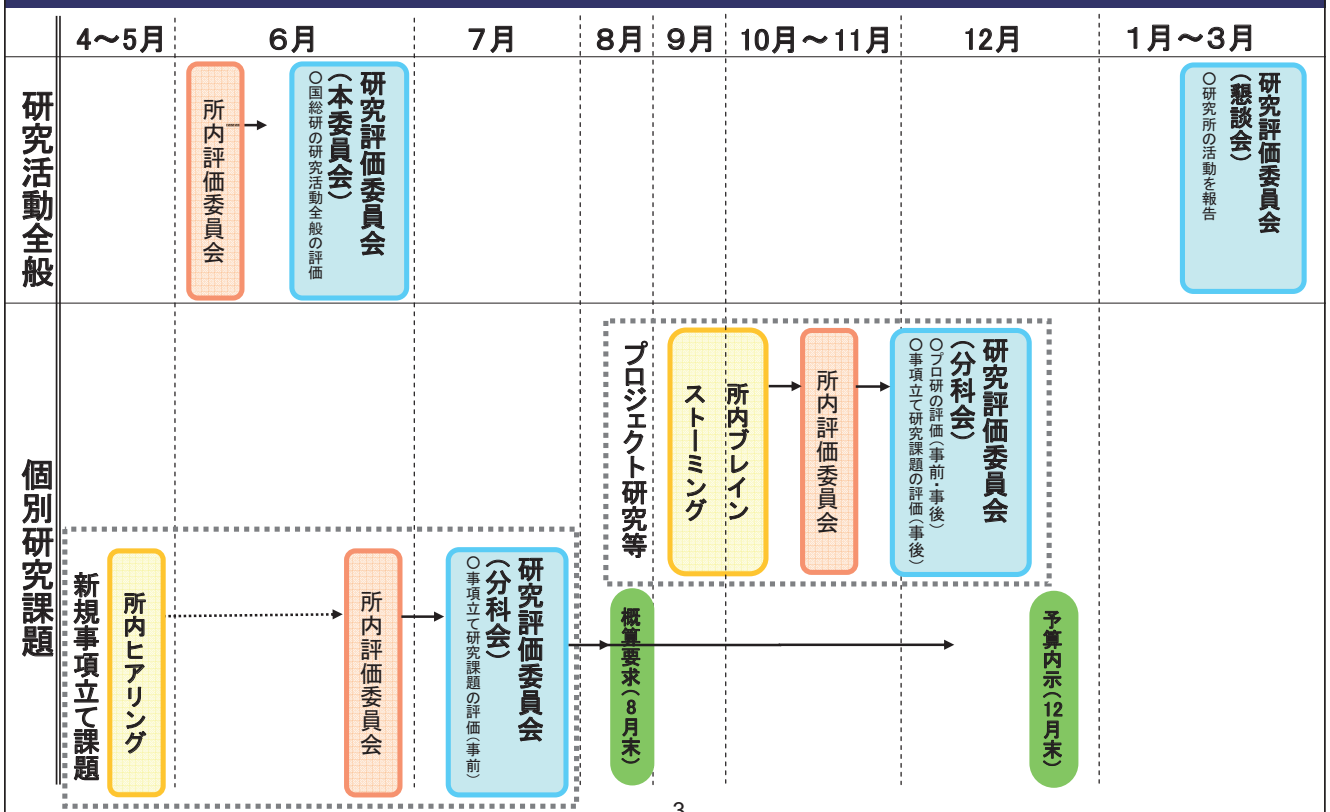
第二部会
(建築分野)

第三部会
(港湾・空港分野)

- 個別の研究課題の評価
- 委託研究への助言

2

研究評価の年間スケジュール



3

プロジェクト研究等の検討過程の見直し

プロジェクト研究課題の評価対象

(H22.7月評価課題)

- 災害対応を改善する津波浸水想定システムに関する研究
- 大規模広域地震被害や地震被害の即時推測技術に関する研究
- 再生可能エネルギーに着目した建築物への新技術導入に関する研究
- 都市計画における戦略的土地利用マネジメントに向けた土地適正評価技術に関する研究 ー集約型都市(コンパクトシティ)の形成に向けてー

(H22.12月評価課題)

- 社会資本LCAの実用化研究
- 道路交通の常時観測データの収集、分析及び利活用の高度化に関する研究
- 沿岸域の統合的管理による港湾環境の保全・再生に関する研究

4

本日の評価の流れ

(議事)

- 1 平成22年度の国総研における研究活動について
- 2 東日本大震災発生直後からの国総研の活動について
- 3 平成23年度および平成24年度に取り組む研究



議論、コメントシートに意見を記入



委員長による、意見とりまとめ・評価

(後日)



評価結果報告書として公表

(議事録も公表)

5